

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月19日

計画の名称	1 1 和歌山県無電柱化推進計画（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	和歌山県, 新宮市												
計画の目標	防災、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等の観点から、県内道路の無電柱化を推進し、和歌山県の魅力あふれる美しいまちなみを取り戻し、安全・安心な暮らしを確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,905	A	1,905	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30末)	中間目標値 (H33末)	最終目標値 (H35末)
1	2020年度までに、和歌山県無電柱化推進計画に位置付けた緊急輸送道路上の約5kmの無電柱化に着手する。 無電柱化事業の実施を計画している延長と実際に着手した延長の比率（無電柱化事業着手率（%））で評価する。 〔無電柱化事業着手率（%）〕 = 〔無電柱化事業着手延長（km）〕 / 〔無電柱化事業計画延長（km）〕	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	国道	交安	(国)371号 市脇工区(11-A1)	電線共同溝(L=0.4km)	橋本市						300	-	
	A01-002	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府県道	交安	(主)新宮停車場線 下本町2~大橋通2(11-A2)	電線共同溝(L=0.4km)	新宮市						500	-	
	A01-003	道路	一般	新宮市	直接	新宮市	市町村道	交安	(1)大橋通上本町線上本町工区(11-A3)	無電柱化(L=0.2km)	新宮市						205	-	
	A01-004	道路	一般	和歌山県	直接	和歌山県	都道府県道	交安	(一)新和歌浦線 和歌浦中6~新和歌浦(11-A4)	電線共同溝(L=1.2km)	和歌山市						900	-	
												小計						1,905	
												合計						1,905	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和歌山県県土整備部にて評価	事後評価の実施時期 令和7年度
	公表の方法 和歌山県ホームページにて公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	県内道路の無電柱化に着手したことで、和歌山県の魅力あふれる美しいまちなみを取り戻し、安全・安心な暮らしを確保することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
未完成の事業については、引き続き無電柱化推進計画事業補助を活用し、無電柱化を推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	無電柱化事業着手率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%